

平成 26 年度 第 5 回技術研究会 (関西)

紙に合わせたプリント術

～ピクトラン開発者が語る～

主催：公益社団法人日本写真家協会

昨今、写真展などの展示プリントとして、写真家にも愛用者の増えてきたプリント用紙に、和紙をベースとしたピクトラン局紙というインクジェット用紙があります。ピクトランは、その素材の品質の高さと、透明インク受容層による画像品質及び多様性に優れ、安全性と耐久性についても大変優れた用紙です。

今回はその局紙を含む、インクジェット用高品質記録用紙を開発し、ピクトランとして発展させてきた開発責任者の簾田氏をお招きし、ピクトラン局紙、バライタ・ミラー・ヘアライン・シルバーマット・フレスコ壁画、典具紙等の使用方法、展示形態など、用紙に合わせたプリント術と新しい表現の世界について学びます。

日 時 平成 27 年 3 月 20 日 (金) 13:30 から 16:30 まで (受付 13:00 から)
場 所 大阪本町・愛日会館 2F (大阪市中央区本町 4-7-11) イベントホール
講 師 簾田勝俊氏 (ピクトラン開発責任者・株ピクトラン代表取締役社長)
定 員 50 名 (先着順、満席の場合のみ連絡します。)
参加費 会員は無料。非会員は 500 円。
申込方法 ご質問 FAX またはメールで JPS 事務局まで。

Mail : info@jps.gr.jp FAX 03-3265-7460

《紙に合わせたプリント術》

申込書

フリガナ		どちらかに○をしてください。
氏 名		JPS 会 員 ・ 非 会 員
住 所	〒	
会 社 名		
電 話	会社 () 自宅 () 携帯 ()	
E メール		

☆今後日本写真家協会からメールでのセミナー情報を希望しますか? はい いいえ

*個人情報の取り扱いについて：お申込いただいた個人情報は当研究会と次回開催案内の目的のみに使用させていただきます。